マネージ®ＤＦ

■種 類 名：イミベンコナゾール水和剤
■有効成分：イミベンコナゾール ---------- 30.0%
■化管法指定物質：ドデシル硫酸ナトリウム［第１種］ ---------- 2.2%

■登録番号：第19454号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：1996.12.09
■性　　状：淡褐色水和性細粒
■有効年限：4年
■包　　装：100g×100袋

【特長】

- 北興化学工業が開発した果樹・茶の主要病害に効果のある DMI 剤。独自の製剤技術でドライフロアブル化した。
- ドライフロアブル化により薬液調製時の粉立ちが少なく取り扱いが容易。

【適用内容】（2024 年 11 月末日現在）

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ｲﾐﾍﾞﾝｺﾅｿﾞｰﾙを含む農薬の総使用回数
りんご	黒星病、赤星病 うどんこ病	4000～6000	200～700 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫 21 日前まで	３回以内	散布	３回以内
なし	黒星病 赤星病	6000～8000					
ぶどう	うどんこ病 黒とう病、さび病	4000～6000					
かんきつ	そうか病			収穫 30 日前まで			
あんず	灰星病	2000		収穫 7 日前まで	2 回以内		２回以内
もも	黒星病	4000		展葉期～硬核期	３回以内		３回以内
うめ				収穫 45 日前まで			
すいか メロン	うどんこ病	2000	100～300 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	4 回以内		4 回以内
茶	炭疽病	2000～4000	200～400 ﾘｯﾄﾙ/10a	摘採 14 日前まで	２回以内		２回以内

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 本剤を希釈する際は、タンク又は桶に水を入れ、攪拌しながら徐々に薬剤を投入すること。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布すること。
- なしの赤梨系（長十郎、幸水）に使用する場合、誤って高濃度で散布すると葉に薬害を生じるおそれがあるので、所定範囲内の使用を厳守すること。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意すること。
  眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン･長袖の作業衣などを着用すること。
  作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼･うがいをするとともに衣服を交換すること。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- 魚毒性等：使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空袋は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。